

京都府総合防災情報システム(仮称)構築業務

○評価基準

項目	項番	評価要素	評価基準	配点
全体の評価	1	提案内容的確性	提案する防災情報システムが下記の要件を満たしたものであるか。 ・災害情報収集の迅速性／正確性確保 ・関係機関の災害対応の円滑化・的確化 ・災害情報伝達の迅速性と確実性確保 ・防災情報システムの耐災害性・信頼性	5点
	2		本業務を履行するための体制や対応内容が具体的であり、本府の災害対応に有益なシステムの開発・維持管理について提案されているか。 ・開発スタッフの実績、経歴、資格等 ・システム開発時における業務計画の具体性と進捗管理 ・運用/維持管理における具体的な提案	5点
	3	提案内容の実現性	提案する防災情報システムが有する機能についてわかりやすく提案されているか。	5点
	4	事業への理解・知識	防災情報システムが抱える課題について提案されており、京都府の防災行政と防災情報システムとの適合性が取れているか。	5点
提案項目①	5	システムのデザイン及び機能	【システムの基本方針・特徴】 システム導入の目的を理解し、課題解決に至る提案である。また、提案業者の知見や、近年の災害対応の課題を踏まえ提案されているか。 【システム全体図・構成・形態】 本府が想定するシステム構成であり、運用上問題なく稼働できる提案されているか。 【システム化範囲】 本府が想定するシステム化の範囲が適切に提案されているか。	5点
	6		【共通機能・トップページ】 システムのログインやログイン直後に表示するトップページの視認性や操作性がわかりやすく提案されているか。 【災害管理・本部管理】 災害管理(災害名称管理)及び災害対策本部等の本部管理について画面例や操作性がわかりやすく提案されているか。	5点
	7		【避難所管理・避難情報発令管理・被害報告・箇所別被害管理・備蓄物資管理機能】 市町村が主として使用する上記画面について画面例や操作性がわかりやすく提案されているか。	5点
	8		【地図機能・情報提供】 防災情報システムが使用する地図機能について視認性や操作性がわかりやすく提案できていること。また、府民向け防災ポータルサイトについて視認性や操作性がわかりやすく提案されているか。	5点
提案項目②	9	カスタマイズ対応	【提供するソフトウェアがパッケージソフトウェアの場合】 カスタマイズする範囲や想定する費用(工数)が明確となっているか。また、府が要求する仕様と適合させるための作業が明確であり、上記費用内で完了することが判断できるか。 【提供するソフトウェアがパッケージソフト以外の場合】 府が要求する仕様を、想定する費用内で実現するための手法が具体的に提案されているか。また、上記費用内で完了することができると判断できるか。	5点
	10		関係機関や外部サイトなどとの連携について提案されているか。	5点
提案項目③	11	運用保守・サポート	操作研修の実施及びマニュアルの作成について具体的に提案されているか。	5点
	12		運用後の運用保守・体制等が具体的に示され、その内容が妥当なものであるか。	5点
	13		システムのバージョンアップ等、情報の追加について保守費用の中でどこまで対応できるか記載されているか。	5点
業務実体制	14	人員	提案内容を実施できる人員が確保されているか。	5点
	15	工程	各工程ごとに妥当な時間配分がなされ、業務完了に至るまでの過程が明確に説明されているか。	5点
業績実	16	本業務と同種・類似業務の実績があるかどうか。(平成27年度以降の履行実績数)	国、都道府県、政令指定都市における防災情報システムの履行実績が十分であること。当該事業者(共同提案における代表会社であった場合を含む)の実績であること。ただしグループ会社の実績は認めない。	5点
小計				80点
府内企業	17	京都府内における、本店、支店、営業所の状況		5点
価格点	満点(15点)×(提案価格のうち最低価格/自社の提案価格)			15点
小計				20点
合計				100点

配点基準		配点
3段階	5段階	5点
優れている	優れている	5点
—	やや優れている	4点
標準	標準	3点
—	やや劣っている	2点
劣っている	劣っている	1点